

この世界は変化を続ける。  
クリエイションの一端を担う  
アートやテクノロジーに関わる人達から、  
現在形のフィードバックを得る機会をつくりたいと  
我々「あ<sup>3</sup>」は動き出しました。



the cube of a

## 私たちの目指すもの

### 文化資源の多い奈良の地において、新しい価値の創出

本プログラムは、奈良女子大学と入江泰吉記念奈良市写真美術館が連携し推進するアートコミュニケーション人材育成プログラムであり、大学と美術館がそれぞれの強みを活かし、人と作品と街をつなぐ新たなアートの担い手を育成することを目的としています。写真文化発祥の地のひとつとされている奈良で、日本を代表する写真家のひとり「入江泰吉」の写真を活用しながら先端の技術を学び、アートの実践的な力を育てるプログラムを展開します。研修受講者は、講座・ワークショップ、芸術家滞在型の制作支援、プロジェクト(アトリペア・アートエデュケーション・アートプロモーション)、展覧会開催を通じ、先端の技術を用いたアート表現や、色彩、キュレーション、文化資源の保存・活用に関する

知識を身に付け、将来求められる総合的なアートマネジメントスキルを修得します。この取り組みを通じて、新しい芸術文化を創出する次世代のアート・コミュニケーターを育成します。

「アートコミュニケーター」育成に向け、3つの観点から事業を展開します。

- ① デジタル技術を基盤とした芸術表現や文化資源の保存に関する知識の修得
- ② デジタルアート展の企画運営を通じた実践知の獲得
- ③ アートを利用した社会への表現



## プログラム

### 01 公開講座・ワークショップ Lecture & Workshop

公開講座では、キュレーター、アーティスト、写真家、研究者、企業のエンジニア等を講師に招き、それぞれの分野の基礎になる知識や考え方、最新の動向を学び、マネジメントの基礎を身に付けます。またワークショップでは、写真作品、デジタル技術に関連した制作体験を行います。プログラム受講生は作品制作への造詣を深め、創作活動を実体験します。

### 02 芸術家滞在型の制作支援 Artist In Residence

文化遺産の豊かな奈良に国内外で活躍しているアーティストを招き、地域社会との交流やリサーチ、先端の技術を使った新しい作品制作の創造支援を行います。またその成果は入江泰吉記念奈良市写真美術館で展示予定です。アーティストは約1ヶ月程度の滞在期間中、トークやワークショップを行います。

### 04 展覧会 Exhibition

「01 公開講座・ワークショップ」「02 芸術家滞在型の制作支援」「03 プロジェクト」での知識・能力の発揮及び成果発表の場として入江泰吉記念奈良市写真美術館とメタバース奈良市写真美術館にて展示を企画・運営します。プログラム受講生はリアルとバーチャルの双方の展覧会を体験することで、将来求められる総合的なアートマネジメントスキルを学びます。

### 03 プロジェクト Projects

アートマネジメント人材としての実践知を得させる機会として以下のPBL型アートプロジェクトを実施します。

#### (1) アトリペア

入江泰吉作品のフィルムの退色劣化は写真芸術の保存に共通する課題です。写真を美しい状態で後の世に継承するモデル事業として受講生と美術館技術員との協働により、入江泰吉作品の色補正とデジタル化を推進します。

#### (2) アートエデュケーション

美術館のない地域の方や児童生徒に美術に触れる機会を提供するプロジェクト「出張美術館」を実施します。また受講生はメディアーターとしての経験を培います。

#### (3) アートプロモーション

より多くの方に美術館に足を運んでもらうために、ポスターや口コミ等の従来型の周知に加え、SNS等の情報・IT技術の利活用など、新たなアートプロモーションの方法論を検討する機会を設けます。受講生と美術館、アーティストが協働し、アートの社会への発信を進め、またプレスリリース等マスコミやウェブを通じた広報についても実務家を講師に招聘して研修を行います。

# 1 公開講座・ワークショップ

1 講義 2024.6/5(水) 15:00-16:00

## 導入

アートコミュニケーション人材育成プログラム「あ<sup>3</sup>」の概要説明会を実施しました。入江泰吉記念奈良市写真美術館と連携し、先端技術を用いた写真における芸術表現を学ぶ本プログラムのねらいや、受講生が一年をかけて取り組む講座・ワークショップ・アーティストの滞在制作・出張美術館について説明しました。

2 講義 2024.7/3(水) 15:00-17:00

## AI最新動向 ——

## 私たちは急速に発展するAIとどう向き合っていくべきか？

[講師] 小林 由幸 | ソニーグループ株式会社

AI技術の研究を進めるソニーのエンジニアより、各技術の先端研究や今後想定される応用先について、実際のユースケースやビジネス展開についての例を挙げながら、わかりやすく解説して頂きました。受講生は、事前に「色彩を感じる写真」を1枚提出し、三木氏に色彩分析を行って頂きました。

3 講義 2024.7/10(水) 15:00-17:00

## 色景 (知覚と感性の風景) ——

## 写真と色彩の新たな出会い

[講師] 三木 学 | 色彩研究者、美術評論家

レンズの開発から始まる写真史と色彩史の誕生や、芸術、産業への影響を解説し、色彩分析ソフトを使用しながら色彩理論や作品分析、日本の風土と色彩感覚への関係について紹介して頂きました。

# 2 招聘アーティスト

■ ジョアンナ・ピオトロフスカ

■ 桑迫 伽奈

■ 齊藤 思帆

# 3 プロジェクト

1. アートリペア
2. アートエデュケーション
3. アートプロモーション

## ■ アートリペア

褪色劣化した作品フィルムのデータ修復について、奈良市写真美術館との共同研究成果の報告と、受講生による修復システムの体験。

## ■ アートエデュケーション (出張美術館)

① 川上村 ② 都祁 ③ 月ヶ瀬

## ■ アートプロモーション

## 実践! デジタルマーケティング術を学ぼう

[講師] フィリップ・ピアソン | 2024.10/5(土) 10:00~12:00

デジタルマーケティングの基本を学び、それを実践に活かすワークショップです。無関心層から関心層へ、さらには行動を促すためのマーケティング原理を理解し、展覧会などの広報戦略をグループで考えます。アートと文化の魅力を広げる方法を探りながら、実践的なスキルを身につけました。

4 ワークショップ 2024.8/25(日)

## 若狭でドローイングワークショップ—— 目で描くか、言葉で触るか

[講師] 堀内 悠希 | アーティスト

熊川宿若狭美術館で滞在制作を行い、日本とイギリスで活躍する奈良出身の若手アーティスト堀内悠希氏によるドローイングワークショップを実施しました。

5 講義 2024.10/19(土) ピンクリボンデー 13:00-15:00

## SHINING WOMAN PROJECT

一般にも公開

## “命を撮ること——芯の輝きと女性性——

[講師] 殿村 任香 | 写真家

6 講義&ワークショップ 2024.10/30(水) 15:00-17:00

## 3DCGで魅せる化粧品広告、 Adobe Substance 3Dの力

[講師] Rieringo (松井りえ) | bestat株式会社 / 3DCGアーティスト

協力 アドビ

7 講義 2024.11/20(水) 15:00-17:00

## キュレーションについて

[講師] 中村 史子 | 大阪中之島美術館、主任学芸員

8 講義&ワークショップ 2025.1/18(土) 午後

## ミラーレス一眼で始めるフォトグラフィ—— 基礎から実践まで

協力 シグマ

# 4 展覧会 / Exhibition

## 「あ<sup>3</sup>」展

[日時] 2024.12/7(土)~2025.1/26(日)

[会場] 入江泰吉記念奈良市写真美術館  
メタバース奈良市写真美術館

## 事業実施体制

[主催] 国立大学法人奈良国立大学機構 奈良女子大学  
[連携] 入江泰吉記念奈良市写真美術館  
国立大学法人奈良国立大学機構 奈良教育大学  
[助成] 令和6年度文化庁「大学における文化芸術推進事業」

